

令和8年9月2日

各報道機関 御中

国立大学法人 山梨大学

サブサハラ諸国の SWGs 実現を牽引する共創デザイナー育成プログラム キックオフミーティングの開催について

本学は、令和7年度大学教育再生戦略推進費「大学の世界展開力強化事業～グローバル・サウスの国々との大学間交流形成支援～」に採択され、北里大学およびガーナ大学と国際コンソーシアムを形成し、サブサハラ諸国における SWGs 指向の人材育成のための新たな教育モデルを確立するプログラムを始動しました。

本プログラムの始動にあたり、キックオフミーティングを下記のとおり開催いたしますので、当日の取材および貴報道枠でのご紹介をよろしくお願いいたします。

記

日時:令和8年9月9日(水) 15:30～16:30

会場:山梨大学甲府キャンパス大村智記念学術館2階 大村記念ホール(甲府市武田4-4-37)

使用言語:英語

プログラム構成:

第1部(15:30～16:00)

- ・開会挨拶:山梨大学 学長 中村 和彦
- ・プログラム参加大学代表挨拶:北里大学 教授 清 和成
ガーナ大学 教授 Felix Ankomah Asante
- ・事業紹介:山梨大学 教授 石平 博

第2部(16:00～16:30)

- ・パネルディスカッション:Boateng Onwona-Agyeman(ガーナ大学 教授)、Ebenezer Annan(ガーナ大学 教授)、清 和成(北里大学 教授)、石平 博(山梨大学 教授)、遠山 忠(山梨大学 教授)
プログラム参加学生
- ・閉会挨拶:山梨大学 理事・副学長 茅 暁陽

※取材を希望される報道関係者の方は、開始15分前までに直接会場にお越しください。

【本件に関する問い合わせ】

山梨大学 グローバル推進課

TEL:055-220-8047

E-mail:kokusai-jimu@ml.yamanashi.ac.jp

【広報に関する問い合わせ】

山梨大学総務企画部総務課広報・渉外室

TEL:055-220-8005

E-mail:koho@yamanashi.ac.jp



CoDeWS

Co-Creative Designer for
SWG in Sub-Saharan Region

大学の世界展開力強化事業（令和7年度採択）～グローバル・サウスの国々との大学間交流形成支援～

サブサハラ諸国のSWG実現を牽引する 共創デザイナー育成プログラム キックオフミーティング



プログラム

第1部（15：30～16：00）

- ・開会挨拶
山梨大学 学長 中村 和彦
- ・プログラム参加大学代表挨拶
北里大学 清 和成 教授
ガーナ大学 Prof. Felix Ankomah Asante
- ・事業紹介
山梨大学 教授 石平 博

第2部（16：00～16：30）

- ・パネルディスカッション
Boateng Onwona-Agyeman（ガーナ大学 教授）
Ebenezer Annan（ガーナ大学 教授）
清 和成（北里大学 教授）
石平 博（山梨大学 教授）
遠山 忠（山梨大学 教授）
プログラム参加学生
- ・閉会挨拶
山梨大学 理事・副学長 茅 暁陽

2026/9/9（水）

15：30-16：30

- ・対面開催
- ・使用言語：英語
- ・事前申し込み：不要
- ・会場：山梨大学
甲府キャンパス
大村智記念学術館
2階大村記念ホール
山梨県甲府市武田4-4-37



プログラムの詳細
は、左記QRコードからCoDeWS
ホームページをご覧
ください。

お問合せ：山梨大学グローバル推進課
✉ kokusai-jimu@ml.yamanashi.ac.jp

大学の世界展開力強化事業(2025年度採択) 山梨大学

取組概要

サブサハラ諸国のSWGs実現を牽引する共創デザイナー育成プログラム

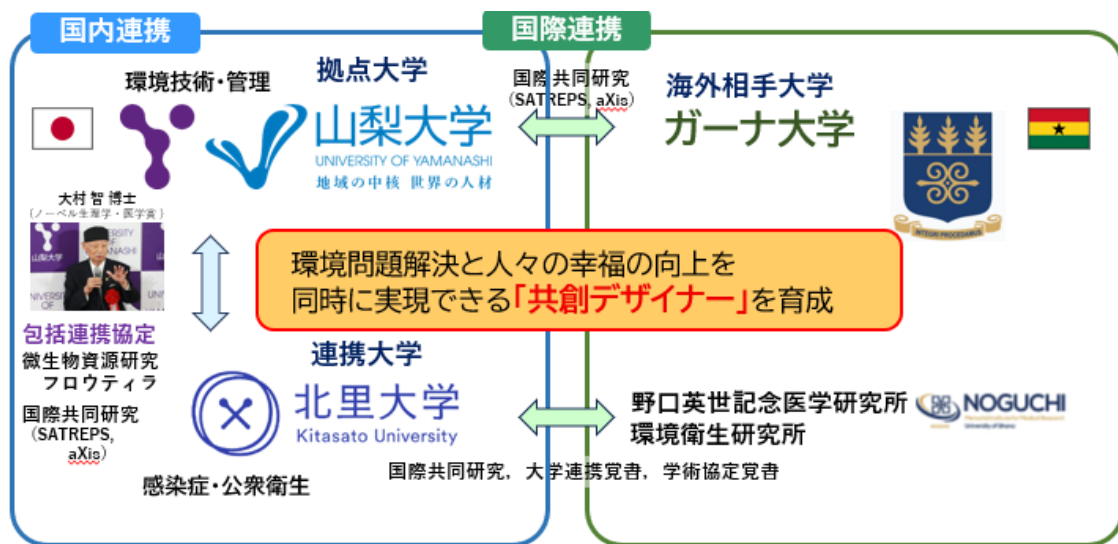
プログラムの特徴

- ◆ ポストSDGs=SWGs(持続可能な幸福目標)時代を見据え、環境管理・公衆衛生に関する先進的な学識に基づいた環境問題の解決と、人々の幸福の向上を同時に実現できる人材の育成を目指す
- ◆ 地域特性を的確に理解し、異なる専門性や立場を持つ人たちと連携できる「共創力」を育成する

プログラムの目的

- **育成する人材像**
 - ✓ 環境管理や公衆衛生保全によってサブサハラ諸国のSWGsを実現する高度専門職業人、上級公務員、国際的研究者、NPO、ソーシャルベンチャーの担い手として活躍できる人材
- **想定されるアウトカム**
 - ✓ SWGs社会の実現を牽引する「共創デザイナー」を育成し、我が国のSWGs政策の推進やアフリカ諸国との連携強化に貢献する
 - ✓ 本プログラムと連動した地域研究活動を通じて、サブサハラ地域への研究・教育ネットワーク展開の基盤を構築し、アフリカ諸国から日本への留学生の増加へとつなげる

コンソーシアムの全体像



教育プログラムの概要

共同学位プログラム	短期体験プログラム	教職員研修
対象: 修士, 博士課程学生 学生数: 日本/ガーナ 各5名/年程度 内容: ・オンライン講義, 対面講義・演習 ・ラボステイ ・学位論文の共同指導 ・オンライン学位発表 ※科目履修生: 科目別の修了証を発行	対象: (主に)学部学生 学生数: 日本/ガーナ 各8名/年程度 内容: ・フィールドワーク ・グループディスカッション ・交流イベント など	対象: 若手教員, 事務職員 人数数: 日本/ガーナ 若千名/年 内容: ・教育現場の視察 ・事務体制に関する情報・意見交換 ・オンライン研修 (科目の一部視聴など)